

平成24年度 神奈川県身体障害施設協会

研究研修委員会 活動報告

1、研修会の概要と実績

開催日	講師	場所	参加者数
平成24年10月3日(水) 14:00~16:30	汐入メンタルクリニック 阿瀬川 孝治院長	かながわ県民センター	28名
* テーマ「これってわがまま？これって病気？」			
<p>精神疾患にどのように対応したら良いのか分からない～と言う意見が多く、「身体障害と統合失調症を抱えた方の対応」ということで、汐入メンタルクリニックの阿瀬川院長に直接お話を伺いました。統合失調症そのものの症状や薬の作用、精神症状の理解の仕方、また暴力が出た時の対応の仕方などの講義の後、症例を使つてのグループワークを実施し、質疑応答には時間が足りない位でした。特に、最後のまとめで、支援員側の気持ちの立て直し方、影響されない方法等職員のメンタル面の研修にもつながる有意義な機会でした。</p>			
平成25年2月18日(水) 14:00~16:00	研究研修委員	ロフォス湘南	16
* テーマ「仕事のもやもやあ～りませんか」			
<p>「新人介護職のモチベーション研究」と言う事で、福祉関係職に就職して3年以内の職員対象として、新人介護職の思いを知り、現状を知ること、今後の定着に繋げる方法をさぐっていこうと企画した。1年未満と3年未満のグループに分かれ、アンケートのなかからテーマごとに思いを語ってもらった。問題の多いテーマについてはどのようにして乗り越えたのか、職歴の長い委員たちから実体験を聞くことで有意義な経験となった。また、職場のメンバー以外の経験者たちとの交流機会が少ない新人には、他施設を知り足元を見つめる良い機会になった。</p>			

2、研究研修委員会開催状況（研修会当日も含む）

開催日	内容	場所	参加者数
平成24年 7月 11日(水)	第1回研究研修委員会	社会福祉会館	8
平成24年 10月 3日(水)	第2回研究研修委員会	かながわ県民センター	8
平成24年 11月12日(月)	第3回研究研修委員会	社会福祉会館	8
平成25年 2月 18日(月)	第4回研究研修委員会	社会福祉会館	8

3、研修研究委員会メンバー

委員長	シャローム浦上台	宇都宮
	れいんぼう川崎	梅田
	さがみ緑風園	田中
	足柄療護園	藤丸
	茜洋舎	足立
	上九沢デイサービスセンター	桑原
	水平線	谷
	事務局	シャローム浦上台

No	質 問 項 目	カテゴリー分析
1	<p>当施設は、施設全体のまとまりがある</p> <p>当施設では、施設の方針が明確になっている</p> <p>当施設では、理事長とコミュニケーションをとる機会がある</p> <p>当施設では、施設長とコミュニケーションをとる機会がある</p> <p>当施設の理事長、施設長は、良きリーダーである</p> <p>当施設では職員が価値観を共有している</p> <p>当施設は職員を大切にしている</p> <p>私は当施設の経営状態を知っている</p> <p>当施設では他部署の取り組みを知る機会がある</p>	組織の一体感
2	<p>今の仕事にやりがいを感じている</p> <p>仕事を通じて、達成感を得る機会がある</p> <p>仕事をする上で必要な裁量(自分の考えや判断で処理できること)がある</p> <p>私は職場で必要とされている</p> <p>達成したい具体的な目標を持っている</p> <p>当施設では、自分が目指すことを実現できる</p> <p>自分の仕事ぶりは、適切に認められている(評価されている)</p> <p>当施設は私にとって、利用者に全力を尽くせる環境である</p>	仕事のやりがい
3	<p>当施設の一員であることに誇りを持っている</p> <p>私の部署では、利用者の満足向上に取り組んでいる</p> <p>当施設では、サービスの質の向上に継続的に取り組んでいる</p> <p>当施設のスタッフはレベルが高い</p> <p>私の部署では、目標達成に向けて取り組んでいる</p> <p>当施設は、社会で重要な役割を果たしている</p> <p>当施設は、利用者以最善を尽くしている</p> <p>当施設は、サービスに必要な設備が整っている</p> <p>当施設には、施設としての特徴がある</p>	誇りと帰属心
4	<p>当施設の職場でコミュニケーションが取れている</p> <p>私の職場は、仕事をする上で必要な情報が共有化されている</p> <p>私の職場では、会議やミーティングが有意義である</p> <p>私の職場は、他職種との連携ができています</p> <p>私の職場には、コミュニケーションを図る機会がある</p> <p>私の職場では、職員同士が協力して仕事をしている</p> <p>私の職場では、職員同士が声を掛け合いながら仕事をしている</p> <p>私の職場では、他部署の職員とコミュニケーションが図れている</p>	コミュニケーション
5	<p>当施設の待遇(給与、勤務条件、福利厚生など)に満足している</p> <p>十分な教育研修を受ける機会がある</p> <p>当施設の昇進は公正に行われている</p> <p>当施設の給与決定は公正に行われている</p> <p>私の給料は、仕事に見合っている</p> <p>当施設の勤務体系は、自分の希望に近い</p> <p>必要な休暇をとることができている</p> <p>私の部署では、適切な時間で仕事を終えている</p>	組織システム
6	<p>直属の上司を信頼している(一般職の方は主任、副主任、いなければ課長が補佐)</p> <p>直属の上司は、私に仕事を任せてくれている</p> <p>直属の上司は、アドバイスをしてくれる</p> <p>直属の上司は、話を聞いてくれる</p> <p>直属の上司は、職場の問題解決に取り組んでいる</p> <p>直属の上司は、仕事の理想像を伝えてくれる</p> <p>直属の上司は、私に感心を持ってくれているという実感がある</p> <p>直属の上司は、リーダーシップを発揮している</p>	上司信頼
7	<p>自分の身近な人が利用者だとしたら、当施設の利用を勧める</p> <p>知人が当施設での勤務を相談してきたら、勤務することを勧める</p> <p>将来的に、当施設で役職(役職者はより上位の役職)に就きたい</p> <p>当施設は、長く働いていきたいと思える職場である</p> <p>指示された業務以外のことにも積極的に取り組んでいる</p> <p>仕事により良くなるための意見や提案を行っている</p> <p>依頼されたことはできる限り引き受けている</p> <p>当施設の職員であることに満足している</p> <p>意欲を持って働いている</p>	その他

平成24年度 会計報告

収入の部

項目	予算額	決算額	摘要
入金	150,000	150,000	協会より
計	150,000	150,000	

支出の部

項目	予算額	決算額	摘要
講師料	100,000	50,000	
会場費	40,000	37,800	
その他	20,000	6,350	印刷代他
計	160,000	94,150	

日付	名称	摘要	収入	支出	残高
平成24年4月1日	身障施設協より	入金	150,000		150,000
平成24年10月3日	講師代	講師謝礼		50,000	100,000
平成24年10月8日	切手、印刷代			6,350	93,650
平成25年2月18日	会場費	会場使用料		37,800	55,850
平成25年3月15日		残金事務局へ			55,850

平成25年3月31日

研究研修委員会
委員長 宇都宮 明子